

数理設計研究所と看板を掲げてから3度目の年末になります。誇大看板かと思っていたのですが、恐ろしいもので見せかけが実体を作っていくものだなという感じがあります。

アンテナの数値計算から始めたこの自営業、もっかkm範囲の三次元データを取得する装置や、各種測定装置の考案と試作をなりわいとしています。

とは言え、特に機械分野では技術的な底が浅いので、新しい考えや構想を物として実現することの困難さにはうんざりするほどの障害があるのも事実です。

解決すべき課題が目の前にあり、知恵の足りない私が立っています。ということならば新しい知識を探し出し、努力すれば乗り越えることが可能かもしれないわけです。課題と夢、そして若干の資金を自由にでき、解決の喜びがわずかなりとも期待できる今の状態はなんともすばらしいものです。



秋にネパールに行きました。環境関係の学会を見に行ったのです。

そのときに乗ったドルニエの操縦席から撮影した世界の屋根ヒマラヤです。

HomePage <http://www.wind.ne.jp/mad>

E-mail mad@mail.wind.ne.jp